

研究利用管理番号

2404002-1

研究内容の説明文

さい帯血提供者説明 用課題名 (括弧内は申請課題名)	さい帯血移植に利用できるさい帯血数の増加と品質向上に向けたさい帯血採取推進の取り組み (臍帯血公開数の増加と品質向上に向けた採取推進の取り組み)
研究期間 (西暦)	2025 年 4 月～2027 年 3 月
研究機関名	日本赤十字社 血液事業本部 技術部
研究責任者職氏名	調整監 石丸 文彦

研究の説明

1 研究の目的・意義・予測される研究の成果等

我が国の造血幹細胞移植においてさい帯血移植は全体の 22%、非血縁者間移植の 52%を占め、移植源としてのさい帯血の重要性は揺るぎないものになっています。一方、さい帯血が得られる唯一の機会である分娩件数は年々減少しており、コロナ禍以降さらに顕著になっています。

本研究ではそこに焦点を当て、移植に使用できるさい帯血公開数の増加と保存さい帯血の品質向上を目的として、効果的な採取推進活動のあり方について検討を行うことといたしました。また、採取推進活動は重要な業務であり、公的さい帯血バンク間で情報共有することにより効率化も望めることから、公的さい帯血バンク 6 施設（日赤 4 バンク・中部さい帯血バンク・兵庫さい帯血バンク）の同業務担当者が集う場を設けて検討します。なお、本研究は令和 6 年度厚生労働科学研究として承認された「さい帯血移植体制の強化・効率化と移植成績向上のための研究」研究班の分担研究課題として実施します。

2 使用するさい帯血等の種類・情報の項目

さい帯血等の種類：さい帯血は使用しません

さい帯血等の情報：2021 年 4 月から 2026 年 3 月までに採取されたさい帯血のうち、各さい帯血バンクで集計された採取施設毎のさい帯血採取数、さい帯血バンクへの到着数、受入基準合格数、仮保存数、調製保存数、移植用さい帯血として公開される数・液量・有核細胞数、CD34 陽性細胞数

さい帯血等を利用又は提供を開始する予定日：2025 年 7 月 3 日

3 さい帯血等を共用する共同研究機関及びその研究責任者氏名

一般社団法人 中部さい帯血バンク 採取推進部長 松本加代子

特定非営利活動法人 兵庫さい帯血バンク 技術部管理監督技術者 甲斐俊朗

- 4 さい帯血等を共用しない共同研究機関及びその研究責任者氏名
該当する共同研究機関はありません。
- 5 研究方法《さい帯血等の具体的な使用目的・使用方法含む》
さい帯血等のヒト遺伝子解析： ☒ 行いません。 ☐ 行います。
《研究方法》2021 年 4 月から 2026 年 3 月に採取したさい帯血を対象として、各さい帯血バンクで集計されたさい帯血採取施設毎の採取から保存までの実績数・液量・細胞数等のデータをもとに、年度別・バンク別・採取施設別に採取施設の変遷やご提供いただいたさい帯血の情報を用いて解析を行い、さい帯血バンク間・採取施設間の比較を行います。そのうえで、実績が高い施設・効率の良い採取施設での取り組み方法、並びに実績の高いバンク・効率の良いバンクでの採取推進方法について、情報を共有して各バンク業務の改善を図ります。
- 6 さい帯血等の使用への同意の撤回または研究使用の停止について
さい帯血に関する情報は個人情報と切り離され、個人が特定できない状態で提供されます。そのため、本研究にさい帯血が提供される前で、日本赤十字社九州さい帯血バンクにおいて個人の特定ができる状態であれば、同意の撤回及び研究使用の停止が出来ます。
- 7 上記 6 を受け付ける方法
日本赤十字社九州さい帯血バンクへさい帯血を提供され、同意の撤回もしくは研究利用の停止を希望される方は、当該さい帯血バンクまでご連絡下さい。
電話番号:092-921-1435

本研究に関する問い合わせ先

所属	日本赤十字社 血液事業本部 技術部
担当者	調整監 石丸 文彦
電話	03-3433-5317
Mail	f-ishimaru@jrc.or.jp

本文は九州さい帯血バンクの Web ページで公開され、必要に応じてさい帯血提供者への説明資料として使用されます。